



はな した みぞ  
鼻の下の溝（へこみ）はなぜあるの

うわ  
上くちびるができたときのあと

にんげん 人間は、だれでもうわ 上くちびるのま なか 真ん中に、くぼんだ皮ふの溝があります。

これを、にんちゅう 人中といいます。

あか 赤ちゃんが、かあ 母さんのおなかのなか 中に、できたばかりのころには、かお 顔は、まだしっかりとはできていません。

まだ、はな 鼻もできておらず、うわ 上くちびるも、みぎ ひだり 右と左に分かれていて、だい 第10週めくらいになると、それがくつき、うわ 上くちびるができます。ですから、はな した みぞ 鼻の下の溝は、そのくついたらあとというわけです。

にんげん からだ みぎ ひだり おな  
人間の体は、右と左が同じ

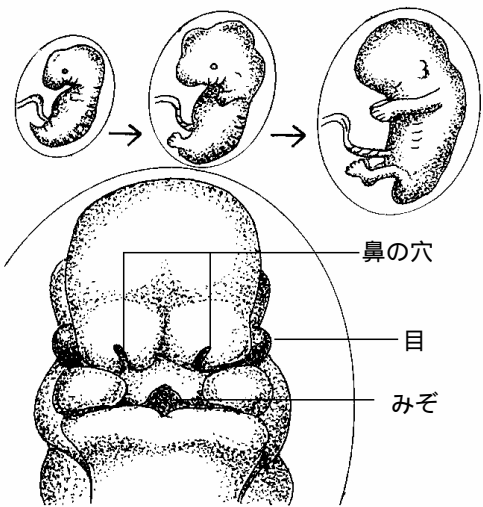
にんげん からだ 人間は、ま なか 真ん中に、たてにせん ひ 線を引くと、さゆう 左右が、だいたいおな 似たようなのがわかります。

かあ からだ みぎがわ ひだりがわ おな 顔も体も、右側と左側とが、ほぼ同じなのです。

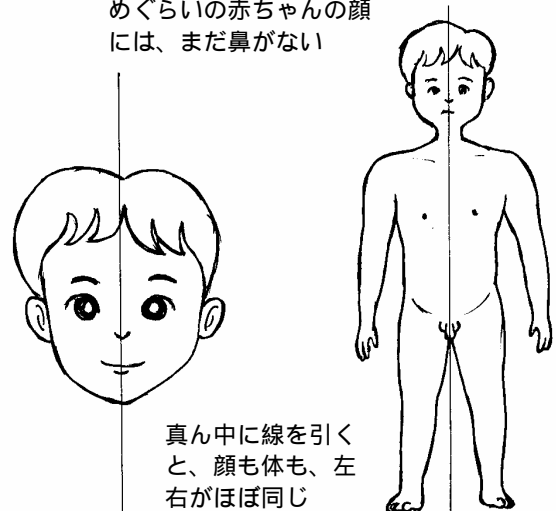
はな した みぞ 鼻の下の溝は、にんちゅう 人中といいますが、からだ ひ 体に引いたせん 線は、せいちゅうせん 正中線といいます。

(監修・保志 宏)

おなかの中の赤ちゃんの育ち方



おなかにできて、5週間めくらいの赤ちゃんの顔には、まだ鼻がない



真ん中に線を引くと、顔も体も、左右がほぼ同じ

